

決定！ 令和4年度 魅力ある県立学校づくり大賞

千葉県教育委員会では、魅力ある県立学校づくりに優れた成果があり、他の学校の参考となったと認められる学校を、「魅力ある県立学校づくり大賞」として平成20年度から顕彰しています。

このたび応募された11校の中から、**令和4年度顕彰校を決定しました。最優秀賞は姉崎高等学校、特別賞は市原高等学校、優秀賞は松戸向陽高等学校、鎌ヶ谷高等学校、八街高等学校です。**

最優秀賞

姉崎高等学校



姉崎高等学校は、生徒会がNPO法人の事業にエントリーして、校則について生徒や保護者などへのアンケート調査などを基に改善案をまとめました。職員との対話を重ねながら合意形成を図り、新しい校則を策定。この取り組みは複数のテレビや新聞などさまざまな報道機関に取り上げられました。また、町内会と連携し、地域の交流の場となるカフェを空き店舗を利用してオープン。生徒が考案した姉崎の特産物イチジクを練り込んだ焼き菓子などを販売し、キャリア教育分野で文部科学大臣表彰を受賞しました。

また同好会「ふるさとを愛する会」の生徒が、「歴史の旅マップ」の作成や旧街道の道標作成・設置、中世の史跡の整備活動を行い、新設の市原歴史博物館を生徒が紹介する記事が市の広報紙に掲載されました。更にダンス部の地域活性化イベントへの参加や、生徒が中学校を訪問し姉崎高校の良さを中学生に伝えるプレゼンする取り組みなど、多彩な活動を行っています。

特別賞

市原高等学校



市原高等学校は、地域の洋菓子店と連携して特産品イチジクを使ったスイーツ（ちばニャン）の企画・販売や、「創作かるた」を制作し高齢者施設4か所への贈呈、4つの創作リズム体操を考案し何度も改良を重ね「レクリエーションDVD」として高齢者施設にプレゼントした、0～5歳児を対象に年齢ごとにリモートによる絵本の読み聞かせを行った、さらには有料道路サービスエリアの花壇などでの草花の植栽などさまざまな取り組みを行っています。

優秀賞

○松戸向陽高等学校

松戸向陽高等学校は、県内唯一の福祉系専門学科を持ち、国家資格の介護福祉士取得で100%合格という開校以来初の快挙を達成しました。令和2～3年度は、国立教育政策所から研究指定を受けVRゴーグルによる各種疑似体験授業を受講したり、同時期に参加していた他県の高校との交流も行ったりしました。また、インターネットを活用した「ひまわりチャンネル」を開設。各福祉施設が利用、高齢者などが体操、クイズ、歌などを楽しんでいます。各種介護技術コンテストにも参加し優秀な成績を挙げています。さらに、県主催の介護フォーラムでは、教員と生徒がパネリストとして参加し、テレビの1時間番組として放映されました。

○鎌ヶ谷高等学校

鎌ヶ谷高等学校は、料理研究部が、市内の魚肉冷凍食品企業や醸造酢会社と連携。マーケティングリサーチの結果を基に、鎌ヶ谷市にしかないオンリーワンの商品かつ汎用性の高いドレッシング（「かまなしーす」）を開発、製造した千本を売り切りました。また、洋菓子店との菓子開発も行いました。ここに至るプロセスとして、令和元年度は地域企業の見学やインタビュー、令和2年度はイタリア料理店と提携したテイクアウトメニューの開発があります。

○八街高等学校

八街高等学校は、令和3年6月に八街市で児童5人が死傷した悲惨な交通事故を受け、工芸の授業選択生徒が「高校生として何かできないか」と考え、自分達が制作したスプーンなどの木工品やシルバー・アクセサリなどの展示販売を開催。地元スーパー2箇所を会場とし、交通安全のために収益金を八街市に全額寄付しました。また、参議院議員選挙不在者投票時の受付事務のボランティア活動や、八街市マラソン大会の運営ボランティア活動も行いました。

すべての応募校の応募資料を教育庁ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/miryoku-r04.html>

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4019